

がんばったね

伝習館高校山下さん スキー県代表に選出

伝習館高校1年生の山下紗季さん（大牟田市在住、16歳）が、2月22日から24日にかけて山形市で開催された第69回国民体育大会冬季大会スキー競技会に県代表として出場しました。

小学生のころからスキーを始めた山下さんは、現在久留



金子市長に健闘を誓った山下さん（中央）

米市内のスキークラブに所属。夏場の芝スキーや、冬休みの北海道合宿などで集中的に練習しています。山下さんは、1月に行われたアルペンスキーマジックのジャイアントスラローム少年女子の部で好成績を収め、県代表に選ばれました。

2月6日、同校の三宅清二校長とともに柳川庁舎を訪れた山下さんは、「練習の成果を発揮して、悔いが残らないように頑張ります」と金子市長に国民体育大会への出場を報告。金子市長は「いい知らせを期待しています」と激励しました。

ぬくもり 温かい話題

防火鉛筆600組贈呈

市防災協会が、4月に市内



防火鉛筆を贈った市防災協会の代表者の皆さん

の小学校に入学する新1年生に、防火鉛筆600組（1組2本入り）を贈りました。同協会は、毎年新入生へ防火用品の贈呈を行っていて、今年で32回目。昨年から、側面に「ひのようじん」と書かれた赤鉛筆を贈っています。

2月10日、同協会の平川貴夫会長ら5人が三橋庁舎を訪れ、「防火鉛筆を使って小さいころから防災意識を高めてもらいたい」と黒田教育長に鉛筆を贈呈。鉛筆は、4月の入学式で新入児童全員に渡されます。



橋本 雄太 くん 筑紫町
3月1日生 父：一雄

おでかけが大好きな桐衣ちゃん。1歳のお誕生日おめでとう！これからいっぱい遊びに行こうね！



菊次 桐衣 ちゃん 中山
3月2日生 父：明宏

1歳おめでとう！元気にすくすく育ってね！



小林 暖乃 ちゃん 血垣開
3月3日生 父：晃貴

お誕生日おめでとう！いつもニコニコ綾人くん、大樹お兄ちゃんと仲良く、元気にすくすく育ってね！



緒方 綾人 くん 古賀
3月8日生 父：篤志



山田 愛琉 ちゃん 佃町
3月8日生 父：一成

1歳おめでとう♪愛琉ちゃんのスマイルでいつも元気になるよ。これからも琉煌お兄ちゃんと仲良く♪みんなに愛される子に育ってね★



松藤 結鈴 ちゃん 栄
3月11日生 父：誠治

誕生日おめでとう!!すくすく元気に育ってね★



増田 一心 くん 大浜町
3月7日生 父：朋也

もちふみ デビュー (3月生まれ)

●応募方法 写真（裏に名前を明記）と、赤ちゃんの名前（ふりがな）、生年月日、性別、保護者1人の名前（ふりがな）、住所、電話番号、一言コメント（30文字以内）を書いて、〒832-8601 市企画課広報広聴係までお送りください。

※市役所各庁舎のモニターでも紹介します。

●対象 満1歳の誕生日を迎える市内の赤ちゃん（4月号は平成25年4月生まれ）

●締め切り 4月生まれは3月14日（必着）

ネットでも応募できます

市の公式サイトからインターネットでも応募できます。デジタルカメラの写真もそのまま送れます（確認メールの返信あり）。

●問い合わせ先 同係（☎77・8425）

※15日以降生まれは3月15日号に掲載
※市の公式サイトでも公開します。

いつも元気ないっしんちゃん。心も体も大きくなってね

お誕生日おめでとう。これからもお兄ちゃんと仲良く、スクスク大きく育ってください！



藤丸 隼丞 くん 血垣開
3月13日生 父：大輔



富安 健仁 くん 吉開
3月13日生 父：寿司

健ちゃん、お誕生日おめでとう！3兄弟仲良く元気に育ってね♪

お誕生日おめでとう。はるの笑顔に、みんな癒されてます。好き嫌もなく何でも食べて、元気に育ってね！



中村 羽桜 ちゃん 塩塚
3月14日生 父：浩一郎

1歳おめでとう！らいとの笑顔で家族みんなを癒してね♥



小宮 光人 くん 筑紫町
3月14日生 父：武夫

地域子育て支援センター

親子で遊びに来ませんか

●対象 幼稚園、保育園に通っていない幼児とその家族

▶ピコクラブ＝正光乳児保育園（細工町☎72・9066）で毎週月～木曜日の午前10時～午後3時、毎週金曜日は水の郷キッズルームで午前10時～11時30分

▶わくわくひろば＝垂見保育園（垂見☎73・6742）で毎週月～

金曜日の午前10時～午後3時

▶パンパン＝あけの保育園（明野☎76・4473）で毎週月～金曜日の午前10時～午後3時

▶つどいの広場「このゆびとまれ」＝市柳城児童館（日吉神社横☎72・7706）で毎週月～金曜日、午前10時～午後4時。※毎月最終月曜日は、午後0時30分～※いずれも無料。事前申し込みが必要な場合があります。

※子育て相談は随時受け付けます。

柳川にこの人あり vol.43



白谷 明美さん
常盤町・74歳

柳川への思い込め 自身初の詩集出版

柳川文化協会副会長や安東省筆頭彰会事務局長などを務める白谷明美さんは、自身初となる詩集「柳川白秋めぐりの詩」を2月に出版しました。

昭和35年から40年間小学校の教師を務めた白谷さん。「最初は、児童に詩を教えるための教材用として詩を書いていったんですよ」と詩を作り始めたきっかけを話します。次第に詩の魅力に魅せられた白谷さんは、教材用ではなく自分のために詩を書くようになりました。

白谷さんは、自身が所属する柳川文芸クラブの同人誌「ほりわり」で、長年にわたり巻頭の詩を担当。その巻頭詩が出版社の目に留まり、今回の詩集の出版が決まったそうです。「風土そのものが詩の世界。これほど思われた環境はない」と柳川の魅力を語る白谷さん。詩集には、「柳川に住んでいる人にこそ、柳川の自然や風土が持つ魅力に気付いてほしい」という白谷さんの熱い思いが込められています。



白谷玲花のペンネームで出版された「柳川白秋めぐりの詩」

より多くの人に読んでもらおうと、詩集55冊を市立図書館と市内の全小中学校に寄贈した白谷さん。最後に「読んだ人が少しでも柳川を大切に思ってくれば」と思いを語りました。